

# 感染症発生状況

令和6年4月10日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年4月1日（月）～4月5日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 314名 【職員】 39名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 62名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（119名）、咳・鼻水（51名）、下痢・腹痛（40名）、嘔気・嘔吐（29名）

疾病別：インフルエンザ（63名）、胃腸炎（19名）、新型コロナウイルス感染症（15名）、  
気管支炎・肺炎（4名）、溶連菌感染症（4名）

【職員】症状別：熱（6名）、咳・鼻水（5名）、下痢・腹痛（1名）、嘔気・嘔吐（1名）

疾患別：新型コロナウイルス感染症（29名）、インフルエンザ（6名）

**感染症は全般的に減少しています。しかし、4月から一斉にいろいろな行事がスタートします。  
皆さん、感染エチケットを守り行動しましょう。**

## 【症状別の発生状況】

|              |   |
|--------------|---|
| インフルエンザ      | 厨川地区、盛南地区、都南地区で増加しました。<br>河北地区、河南地区で減少しました。 |
| 胃腸炎          | 玉山地区、河南地区で増加しました。<br>河北地区、都南地区で減少しました。      |
| 新型コロナウイルス感染症 | 河南地区、都南地区で増加しました。                           |
| 気管支炎・肺炎      | 河北地区、河南地区で増加しました。                           |
| 溶連菌感染症       | 盛南地区、都南地区で増加しました。河北地区で減少しました。               |

## 【県の状況（3/25～3/31）】

インフルエンザは減少し、定点あたり患者数は13.31人となりましたが、奥州、中部、大船渡及び県央地区で定点あたり患者数が多い状況です。年齢層別では15歳未満が約8割を占めています。新学期になると患者が増えるおそれがあるので注意が必要です。予防対策を徹底し、症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ早めに受診しましょう。

新型コロナウイルス感染症は減少し、定点あたり患者数は9.16人となりました。県内のクラスターの発生は10件で、その内訳は、高齢者施設7件、医療施設2件、福祉事業所1件でした。高齢者や基礎疾患のある方は注意してください。引き続き、手洗い、咳エチケット、ワクチン接種等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。

咽頭結膜熱は減少し、定点あたり患者数は1.74人となりましたが、中部及び宮古地区で警報値である3人を超えています。発熱、咽頭炎、眼症状を主訴とする小児の急性ウイルス性感染症です。予防には患者との密接な接触を避け、タオルは共用せず、流水と石けんによる手洗いを励行することが重要です。

## ◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

### 【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】